

## 市民農業講座



# 「さっぽろ農学校」



専修コース修了!!

市民農業講座「さっぽろ農学校」専修コースでは、4月3日から10月30日までの期間、毎週土曜日に農業支援センターで24人の受講生が、農業応援団として農業に関わっていくのに必要な、野菜と花きの栽培知識や技術を本格的に学ぶことができました。

9月11日にはさとらんのファーマーズマーケット会場で札幌市内・近郊の農家の方たちとテントを連れ、演習で栽培した農産物の販売実習を行いました。自分たちが栽培した農産物を買ってもらおうと受講生全員が一丸となって販売した結果、ほぼ完売し販売目標を達成することができました。

その他、札幌市中央卸売市場の見学や成果発表などを経て、10月30日に無事修了式を終えることができました。



## ギャップ 「GAP」って知っていますか

食の安全を揺るがす事案が相次ぎ、食の安全に対する関心が高まっています。このため、農産物の安全性や品質等について、チェックと改善を行い、消費者や食品事業者の信頼を得るための手法の一つとして、GAPが注目されています。

### GAP (Good Agricultural Practice) とは「農業生産工程管理」のこと

【直訳】 良い 農業の やり方

農業生産活動を行う上で必要な関係法令等の内容に則して定められる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程を生産者自らが、行うことによる持続的な改善活動のことです。

- 農作業の点検項目を決め ● それに従い農作業を行い、記録する
- 記録を点検・評価し、改善点を見出し ● 次回の作付けに活用する

あらかじめ起こりうる様々なリスク想定し、生産段階から未然に防ぐ対応策を講じる方法、これがGAP手法の核となる生産工程管理という考えです。これにより農作業における多様なリスクを減らす事ができます。また、作業記録を購入者への説明や問題が生じた時の原因究明に役立てる事ができます。すでに市内においてもGAPに取り組み始めている生産者がいらっしゃいます。詳細について、関心をお持ちの方は、下記にお問い合わせください。

問い合わせ先

札幌市農業支援センター

Tel.787-2220